

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

○4月観光情報

【あしかが『美』食まつり2024】

足利市内の農家の方々が手塩にかけて育てたJA足利の農産物ブランド「あしかが美人®」。その中のトマト・アスパラガス・いちごが旬を迎える時期、市内の飲食店とコラボして珠玉のメニューとなって登場します。

沢山の方にご参加・ご賞味いただけるよう、様々な工夫を凝らし準備を進めておりますので、ぜひご期待ください。

日 時:3月23日(土)～5月12日(日)

場 所:足利市内各協賛店舗

問合せ:一般社団法人足利市観光協会(事務局) ☎0284-43-3000

【大岩山毘沙門天春季大祭】

奈良の信貴山・京都の鞍馬山とともに、日本三大毘沙門天の一つとして知られる大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺)で春季大祭御護摩修行(春祭)が行われます。

当日はご開帳があり、多くの方が参拝されます。

日 時:4月1日(月)午前5時30分、午前10時、午後1時30分(参拝は終日)
(毎年4月1日開催)

場 所:大岩山毘沙門天(大岩山多聞院最勝寺)(大岩町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

JR両毛線足利駅より車で約20分

北関東自動車道足利ICより車で約30分

問合せ:最勝寺 ☎0284-21-8885

【物外軒茶室無料公開】(足利市指定文化財/国登録記念物)

この茶室は、もともと猿田の萬屋三代目 ちよしろうぞう 長 四郎三氏によって、明治初期に渡良瀬川河畔の萬屋邸内に建てられました。この四郎三という人は、江戸にも聞こえるほどの豪商であったばかりではなく、漢詩、和歌、俳句、書画骨董の収集にも通じる教養人であったと伝えられています。

茶室は表千家不白流(おもてせんけふはくりゅう)の流れを汲むもので、木造平屋の切妻造(きりづまづくり)、三畳台目(さんじょうだいめ)の茶室と三畳の次の間、勝手、水屋からなり、建築に当たっては日本を代表する古筆鑑定家 古筆了仲(こひつりょうちゅう)の指導を受け、慎重を期したと言われています。

春の一日、この茶室に佇むと幕末から昭和にかけて栄えた足利屈指の豪商の奥座敷にタイムスリップしたかのような雰囲気を感じることが出来ます。

日 時:4・5月の土・日・祝日、6月の第2日曜日 各日午前9時～午後4時

場 所:物外軒(通6丁目3165-2番地 織姫公民館北側)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約20分

JR両毛線足利駅より徒歩で約20分

北関東自動車道足利ICより車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約40分

問合せ:足利市文化課文化財保護・世界遺産推進担当 ☎0284-20-2230

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

【足利春まつり】(開催予定)

ゴールデンウィークを中心に、毎年、市内を散策する「あしかが春ウォーク」などのイベントが催されます。

期 間:4月中旬～5月中旬 ※詳細未定

場 所:市内各所

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

東北自動車道佐野藤岡ICより約30分

問合せ先:足利春まつり実行委員会(事務局:足利商工会議所) ☎0284-21-1354

【足利公園 桜まつり2024】

日本で日本人により最初に学術的な考古学調査が行われた足利公園古墳の丘陵は桜の名所でもあります。八雲神社から草雲美術館へ続く桜色の景色が、夜、ぼんぼりの灯りに照らされ美しくライトアップされ、イベントも開催予定です

日 時:4月7日(日) 午前11時30分 イベント開催予定

ライトアップは3月16日(土)～4月8日(月)

場 所:足利公園(緑町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約25分

JR両毛線足利駅より徒歩で約30分

北関東自動車道足利ICより車で約20分

北関東自動車道太田桐生ICより車で約12分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約30分

問合せ先:足利公園観光協会 ☎0284-20-2165(足利市観光まちづくり課)

【ふじのはな物語～大藤まつり2024～】

350本以上の藤の花と5,000本以上のつつじが咲く「ふじのはな物語～大藤まつり2024～」。世界一の美しさを誇る大藤、80mも続く白藤のトンネルや、きばな藤など息をのむ美しさのふじを堪能できます。別世界へと誘う神秘的な夜の大藤もお勧めです。

咲く色の順番としては、第1幕うす紅藤、第2幕大藤・むらさき藤、第3幕白藤、第4幕きばな藤の順に約1か月お楽しみいただけます。

※開花状況により期間や営業時間など変更になる場合がございます。

期 間:4月13日(土)～5月15日(水)

4月20日(土)～5月12日(日)(ライトアップ期間)

時 間:4月13日(土)～4月19日(金) 9時～18時

4月20日(土)～5月12日(日) 8時～20時30分

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

料 金:<一日> 大人 1,000円～2,200円 子供 500円～1,100円

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で3分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

北関東自動車道足利ICより車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約18分

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

問合せ先:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

足利市観光まちづくり課観光・ロケツーリズム担当 ☎0284-20-2165

あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

【さくら】

日本の花といったら多くの方がこの名をあげる「さくら」。

東砂原後町・田所町の旧袋川沿いでは、色濃いピンクが特徴的なしだれ桜を鑑賞することができます。栗田美術館の桜や鑿阿寺のしだれ桜も必見です。

また、千歳町や常盤町の袋川沿いでは桜に加え、黄色が鮮やかな菜の花も咲き誇り、ピンクと黄色のコントラストを楽しみながら川沿いの散歩を楽しめます。

時 期:3月下旬～4月中旬

場 所:千歳地区袋川堤(約 150 本、千歳町・常盤町・寿町)、
足利公園(約 220 本、緑町2丁目)、織姫公園(約 330 本、巴町)、
山前公園(約 320 本、大前町)、東砂原後町・田所町付近旧袋川、
利保町宮前橋付近(名草川、通称めがね橋)、鑿阿寺、栗田美術館、
史跡足利学校ほか

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【菜の花】

菜の花が一面に咲く渡良瀬川沿いは、まるで黄色い絨毯を敷き詰めたかのよう。菜の花が咲き誇る川沿いの堤防を歩くと、体全体で春の訪れを感じることができます。菜の花の向こうに夕日が沈んでいく様は、まるで夕日が菜の花に溶け込んでいくかのようです。

時 期:3月下旬～4月上旬

場 所:渡良瀬川堤防(野田町)、千歳地区袋川沿い(千歳町・常盤町・寿町)

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【ふじ】

うす紅・むらさき・白・黄色と足利市に春の訪れを感じさせてくれる花。藤は足利市の花でもありません。

足利織姫神社には、あしかがフラワーパークから奉納された「大藤のこども」の藤があり、満開の時期には藤棚越しに朱色の社殿をご覧いただくことができます。

時 期:4月中旬～5月中旬

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)、足利織姫神社(西宮町)、足利学校(昌平町)

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

【つつじ】

一面に咲き誇る「つつじ」は、うららかな春を感じさせ、見る人を明るい気分へと誘ってくれます。

時 期:4月下旬～5月上旬

場 所:織姫公園(巴町)、山前公園(大前町)、足利公園(緑町2丁目)、
あしかがフラワーパーク(迫間町)

問合せ:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

体 験

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。(八木節の実演は10名以上の団体様で、事前予約をお願いしております。)

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより車で約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約20分

問合せ:足利八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利市八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

日 時:4月21日(日)～11月10日(日)の日曜日・祝日

午後2時～午後3時

場 所:太平記館南側駐車場(伊勢町3丁目6-4)

行 事:八木節公演

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより車で約10分

問合せ:観光八木節実行委員会(足利市観光まちづくり課内) ☎0284-20-2264

【いちご狩り】

摘みたてで新鮮。甘いいちごが30分間食べ放題でお楽しみいただけます。

新鮮なとちおとめ、スカイベリー、とちあいかをその場で食べて、またお土産で持って帰ることもできます。

5月中旬頃までの営業となりますので、お早めにご予約ください。

場 所:JA 足利 アグリランド株式会社 いちご農園(大久保町362)

営業期間:1月6日(土)～5月中旬頃まで

定休日:いちご狩りは毎週火曜日(祝日は営業)

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

料 金:4月7日(日)まで 一般(小学生以上)2,000 円、幼児(3歳以上未就学児)1,000 円

4月8日(月)～5月6日(月・祝) 一般1,800 円、幼児900 円

5月7日(火)～閉園 一般1,600 円、幼児800 円

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅より徒歩で約7分

あしかがフラワーパークより徒歩で約7分

北関東自動車道足利 IC より車で約20分

問合先:JA 足利 アグリランド株式会社 いちご農園 ☎0284-91-0005